

モデルからコントローラー、コントローラーからビューに、という感じで

MVCファイル間を移動することができます。

また、コントローラーからビューに移動する際にビューが存在しなかった場合、

ビューを新規作成する機能も実装しています。

- ファイル構成
  - mvc.js
  - Model.jsee
  - View.jsee
  - Controller.jsee

実際に設定するのは下の3ファイルのみです。

mvc.jsはクラスファイルですので設定する必要はありません。

#### ■ Model.jseeの設定例

```
#include "mvc.js"

var mvc = new MVC();

/***** 設定ここから *****/
// 不規則な複数形の定義ファイル(CSV)の名前
// マクロと同じフォルダに設置し、「単数形,複数形」の形式で定義する
// 指定しない場合はこのままでOK
mvc.csvFileName = ""; // mvc.csvFileName = "csv_sample.csv";

// ビューを新規作成する場合に使用するテンプレートファイルのフルパス
// 指定しない場合はこのままでOK
mvc.viewTemplateFullPath = ""; // mvc.viewTemplateFullPath = "D:\My Documents\My Macros\template.txt";
/***** 設定ここまで *****/

mvc.moveMVC("model");
```

#### 2009年11月15日更新

2chにて指摘された部分を修正し、ver1.02としてUPしました。



[MVC\\_ver1.02.zip](#)